

県立美術館

十九・二十世紀の巨匠 堂々79人の名作を一堂に

ティッセン・コレクション名作展

世界的な美術コレクションの一つ、スイスのティッセン・ボルネミッサコレクションの中から、十九・二十世紀の名品を集めた展覧会です。



マネ、モネ、セザンヌ、ゴッホ、ゴーギャン、ピカソ、ブラック、シャガール、カンディンスキー、ダリ、エルンストなど十九世紀、二十世紀の巨匠たち、合わせて十九世紀後半から二十世紀初めに至る絵画の流れを一望できるこの展覧会は、世界各地の巡回に先がけ、日本で最初に、しかも、熊本、東京の二会場での開催となっています。

県立劇場

本格的な混声合唱団の初公演

パリ少年合唱団

於コンサートホール(午後六時)

ルドルフ・スレーエフと

ウィーン国立歌劇場ベレ団公演

初来日

●九月二十八日(金) 於演劇ホール(午後六時三十分)

舞台装置、衣装など全てウィーンから持参、甘美なメロデーに乗ってバレエファンを魅了する素晴らしい舞台が展開されます。



伝統工芸館

職人の伝統の技が冴える!

鍛冶職人展

●八月九日(土)～十九日(日) 今、全国でも、鍛冶屋さんという職業は、めっきり少なくなっています。幸い、熊本には、未だ多くの鍛冶屋さんがいい仕事をしています。

運動公園

- 八月九日(土)～十九日(日) 今、全国でも、鍛冶屋さんという職業は、めつきり少なくなっています。幸い、熊本には、未だ多くの鍛冶屋さんがいい仕事をしています。今回、肥後、江戸、京都の鍛冶屋さんによる「あつらえ刃物祭り」を開き、即売会も行います。
- 七月二十五日(土)～二十六日(日) 全九州レイステニス選手権大会
- 七月二十八日(土)～三十日(日) 熊本県中学校総合体育大会
- 八月八日(土)～九日(日) 九州中学校総合体育大会
- 八月十日(日) 九州地区国民体育大会
- 県選手権考試合(ラグビー)
- 八月二十七日(土)～二十九日(日) 熊本県高等学校学年別大会(テニス) 九月一日(日)
- 熊本県サッカーリーグ
- 熊本県民体育祭(ラグビー) 九月八日(土)～十日(日)
- 全日本一般男子
- ソフトボール選手権大会 九月八日(土)～九日(日)
- 熊本県精神薄弱者体育大会

県立総合体育館

八月二十八日(土)～二十九日(日) 熊本県中学校総合体育大会

八月十九日(日)

ハイレディースパルレーボール大会

●八月十九日(日) 九州選手権

スポーツ教室のお知らせ

「泳げない子の水泳教室」 (対象者) 25メートル泳げない小学三、四、五、六年生

働く人のための水泳

(対象者) 勤労者の男性、女性 (実施内容) ストレスや運動不足解消のため、泳力や泳姿を高め、健康増進に役立つ。泳力や泳姿を高め、健康増進に役立つ。

親と子のスポーツ

(対象者) 四歳、五歳の幼児と親 (実施内容) 道具を使わず、楽しい運動やゲームの仕方を体得する。

白木の七夕綱

いつ頃かかは不詳ですが、少なくとも二百年以前から芦北町白木地区に伝えられてきた祭りです。



戦後の熊本の歩み

- 熊本競輪場が開場 (S 25)
- 本県と米岡モンクナ州が「姉妹提携」調印 (S 27)
- 昭和五十四年八月マンスフィールド駐日米国大使が来熊された際に提案されたもの。その後双方で提携取組を重ね、県として、中国広西チワン族自治区に次ぎ二番目の姉妹提携調印が、同州の州都ヘレナ市において行われた。
- 「県政懇話会」発足 (S 28)
- 熊本―沖繩間の航空第一便が熊本空港から飛び (S 28)
- 熊本市水前寺競技場完成 (S 26)
- 第一回熊本市民早起野球始まる。 (S 32)
- 九州で初めて県内の電話100%自動化される。 (S 33)
- 牛深市で、繁華街を中心に二一六戸を焼く大火。 (S 21)
- ヤミ市一掃へ初手入れ (S 21)
- 熊本駅前などで「三一人様券」が誘致運動が実り、熊本鉄道管理局発足 (S 25)
- 熊本県、大型観光ギャンベーン事業を開始 (S 27)
- 大規模な宣伝と読書活動によって観光客の誘致を図るだけでなく、将来にわたって魅力ある観光地づくりを目指そうと定められた。今年が始めの年に当たる。
- 中国桂林市と熊本市の友好都市締結される。 (S 54)
- 天草五橋、無料開放される。 (S 50)
- 開通以来の利用台数が、およそ一六〇万台を数え、三十年間の償還予定より二一年二ヵ月も早く、利用収入が建設費総額を約三十一億円を超えたため、無料開放されることになった。
- 熊本県伝統工芸館が開館 (S 27)
- 放置すれば、消滅する恐れがある伝統工芸を産業として振興、育成し、日常生活の中にとり入れ活用していくための拠点として、熊本市千歳城町に建てられた。
- 日立造船(株)有明工場で世界最大五万トンタンク1号竣工。 (S 22)
- 熊本県労働組合評議会(県総評)が結成される。 (S 25)
- 県営熊本城プール完工式が行われる。 (S 24)
- 全国高校軟式野球選手権大会で、県代表の河浦高校が福岡県の平工高を延長十回、二対一で破り、初優勝。 (S 28)
- 山鹿大火で七十五世帯が被災。県は、「災害救助法」を適用 (S 46)
- 県北中心に二日連続の集中豪雨(八・三〇水害) (S 25)
- 熊本市を中心として約六千戸浸水、土砂崩れなどで死者四人、不明一人 (S 25)
- 熊本大学第一回入学式 新入生千八百人(女子六百三十三人) (S 24)
- 県旗が制定される。 (S 41)
- エビ茶色の地に黒い白抜き。
- 阿蘇中岳が爆発。死者三人、重傷傷十一人。阿蘇山火口東部のロープウェイ運行廃止へ。 (S 54)
- 婦人の地位向上のための婦人問題研修講座がスタート (S 57)
- 婦人問題を学ぶことにより、男女平等を考えた、それぞれの場での成果を活かす者養成することを目的として、熊本市で開催された。五十八年度より婦人リライター研修講座と名称を変更。本年度は来年二月頃城北地区で開催予定。
- 藤崎八幡宮大祭の馬追い復活 (S 22)
- 奉納馬四頭出馬。

球泉洞森林館がオープン

球磨郡球磨村大字大瀬(球泉洞) 鉄骨鉄筋コンクリート造り、ドーム式の屋根をもつ森林館(三階建)がオープンしました。三年の歳月をかけて完成し、多数の展示物を取り入れたこの施設は「森林と人とかかわり」をテーマに、林業の普及や教育、更には都市住民の理解と緑の文化醸成を目指しています。

バサランダ祭り

七月二十五日(水) (鹿央町上干田天満宮) 二百年ほど昔、村に疫病がはやり、多くの幼い命が失われました。旅の



山伏が、疫病退散の祈禱と呪文でこれをとおされたことから、この行事が始まったといわれています。腰にはしめ縄、口にはバサランダサーランダの呪文となえ、近くの干田川で体を清めた男の子たちがお百度参りのあかしとして、百個の小石を天満宮の神前に奉納し、無病息災を祈ります。

御田植神幸式の「御田」の意味で、田植の終わった田圃地帯を神輿に乗った神々が、稲の成長を見つめるとさぐられています。古くから口伝えに伝承された田歌が謡われ、二キロメートル余の道程を、半日がかりで進む神輿に向って苗を投げ、その年の豊作を占う(苗が神輿の屋根に多く乗った年は豊作とされる)のどかな祭りです。

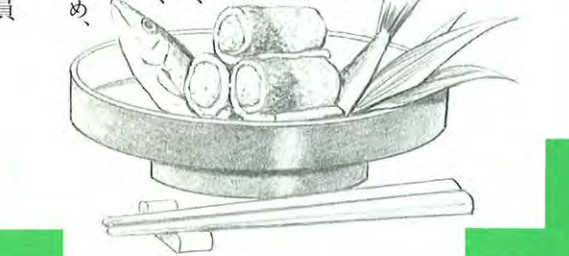
吉野ずし

くまの味の 八代地方に古くから作られているおすしがあります。これはお祭りや祝いの時に作られますがお祭りに使っていますので、さっぱりしておいしいものです。

材料(五人前)は、いわし(又はこのしろ)五匹、塩少々、おから三五グラム、酢大さじ三杯、砂糖大さじ一杯半、塩小さじ半杯、人参と玉ねぎのみじん切り少々。

(作り方)

①いわしは三枚におろし、腹側の骨は庖丁で薄く切り取る。うす塩をして酢に十五分つけておき、皮をはぐ。  
②人参と玉ねぎは、から炒めにし、おからを加えて更に炒めて調味し、冷ましておく。  
③②を魚の幅に合わせて俵型に丸め、これを芯にして魚で巻く。



八代保健所栄養指導員

火伏地蔵祭

八月第四日(日) (阿蘇郡蘇陽町馬見原) 馬見原は、寛政のころから肥後と日向を結ぶ宿場町として栄え、産物の集散地、造り酒屋などが並ぶ豪商の町として知られました。当時度重なる町内の火災に、町の商家が清雲山観音堂再建の折、火伏地蔵を町の中央に建立し、火伏祈願をしたのが祭りのはじまりと言われています。約三〇〇年の伝統をもつこの祭りには、火伏太鼓、裸みこし、造り物などが奉納されます。

Calendar table with columns for days and months (7月, 8月, 9月).